

様式第5号(第15条関係)

瑞穂市子どもの読書活動推進会議 会議録

審議会等の名称	令和6年度 第4回 瑞穂市子どもの読書活動推進会議
開催日時	令和7年2月25日(火曜日) 午後3時15分 から 午後4時45分
開催場所	菓南庁舎 3階 3-2会議室
議題	1. 第三次瑞穂市子どもの読書活動推進計画に基づいた取組 2. 子どもの読書活動に関するアンケートについて
出席委員	赤尾 亮・郷 通芳・吉田 里美・井深 吉男・堀畑 南帆・宇野 睦子・高橋 由夏 河合 三奈子・藤本 桂子・瀬上 涼・熊谷 祐子
欠席委員	高木 美妃
公開の可否 (非公開理由)	公開可
傍聴人数	0人
審議の概要	<p>(1) 第三次瑞穂市子どもの読書活動推進計画に基づいた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭教育学級では、10学級での実践があり、夏休みから秋にかけて親子で読書に取り組むきっかけとなる取り組みを行った。 「本に親しみ、本を楽しみ、本に学ぶみずほの子」の取組みでは、昨年度と比較して保育所1.9%、幼稚園3.6%、小学校0.2%、中学校3.6%達成率が向上した。 ビブリオバトルでは、おすすめ本を精一杯紹介する姿があった。話の展開や話し方が工夫され、聞いている人にその本の魅力がよく伝わってきた。 おすすめ本は瑞穂市読書サークルより各小学校に寄付していただいた。 瑞穂市図書館では、毎月イベントを企画することで読書や図書館に興味・関心をもたせる工夫を行った。施設見学、職場体験を積極的に受け入れた。 来年度、図書館本館・分館のシステムを更新し、図書館利用の効率化を図る <p>(2) (1) に対する意見交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ビブリオバトルは回を重ねるごとに質が向上し、皆素晴らしい発表だった。図書館のイベントはどれも魅力があるため、広報活動に力を入れるとよい。 小学校では、保護者や地域の方にボランティアで読み聞かせをしてもらうことで、地域の繋がりが生まれている。小さい頃から本に触れることが大切である。 「読書のまちみずほ」が少しずつ浸透していると感じる。ビブリオバトルでは、本当に聞きたいことを質問できるようにするとさらによい。 子どもたちに豊かな感性を育むために、読書を通じて図や実物を見る体験を大切にしたい。また、更新に伴い読書の記録が残るシステムを希望する。 ビブリオバトルでは、会場の規模にあった集客をするとよい。本を読むことで育まれる読解力や想像力など読書のよさを大切にしてほしい。 子どもたちだけに読書を勧めるのではなく、あらゆる世代に読書を勧めたい。そのために図書館のイベントの工夫、情報提供を行いたい。 学校では、毎週昼の放送時に読み聞かせを行うが、子どもたちはとても楽しそうに聞いており、読書に親しむことができている。 <p>(3) 子どもの読書活動に関するアンケートについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 読書が好きな児童生徒が増えている。学校では、朝や休み時間を利用して読書の時間を確保することで本を読む機会が確保されている。 読書通帳のデジタル化が期待される。 <p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館分館の指定管理者制度を進める際に「読書のまちみずほ」に込めた願いを大切にしたい。子ども向け図書館としての意義、魅力的な図書館イベントの継続、司書の採用、市民サービスの向上等よく練ってほしい。
事務局 (担当課)	瑞穂市教育委員会生涯学習課 TEL (058) 327-2117 FAX (058) 327-2105 e-mail syougai@city.mizuho.lg.jp